

科目名 Course Name	障害児の育ちと社会 Development of Disabled Children and Society			ナンバリング No.	K4-008		
年次	2年	期別	後期	単位数	1	授業形態	講義
担当者氏名	加藤 茉奈美						
連絡方法	C-ラーニングで対応。または加藤研究室						
必修/選択	選択(保育士選択必修)						
関連 DP	DP4,DP5						
授業の概要と 到達目標	「障がいと命」「障がい児者と笑い」では、A自他の考えを他者に分かり易くまとめ・分かり易い発表をし、B自分とは反対の考えの中にも参考にすべき考えが多々あることを知り、C他者の意見も尊重しながら自分の考えを深め、自分の考えを相対的に見ることができるようにする事を通し、心のバリアフリーを考える。また、障がい児者が地域で生活しやすくするための施策を紹介する。						
授業の方法	①自分の考えをまとめる、②班ごとに意見を発表し合う、③班ごとに出た意見まとめて発表する。なお、意見の深まりが見られなかった場合は、授業者が質問を補充する。発表を聞いて自分の考えを深め、文章にまとめる。という授業形態が中心になります。						
学習成果	L01	自分の考えは絶対ではなく、異なる意見にも参考にすべき点があることに気づき、自分の考えを相対化できる。他者に分かり易い説明を心がけることができる。					
	L02	障がい児者の育ちや生活を社会との関連で説明できる。					
	L03	異なる意見を参考に、障がい児者は「こうあらねばならない」という偏見が自分にもあることに気づき、自分の考えを修正する・深化させることができる。					
	L04						
課題に対する フィードバック	ワークシートの記入内容から、多かった意見・変わった視点からの意見などを次の回の授業冒頭で紹介しします。						
教科書/ 参考図書	毎回資料を用意します。						
履修上の留意点 やルール等	私語・居眠り・授業に関係のないことは行なわないこと。欠席、遅刻の際は必ず連絡すること。事例に対し自分の考えをまとめること、他者の意見を聞き、他者の意見も尊重して自分の考えをまとめ直すことが大切です。事前・事後学習時間の目安は各回 180 分相当とします。						
担当教員の実務 経験	実務経験(職種:障がい者支援施設 生活支援員 職歴 13 年) 施設実務での経験を障がい児者の暮らしについて説明する時に活かす。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品	15 回目に自分の障がい児者観にどのような変化があったか或いは無かったか、バリアフリーをどう考えるかについてレポートを書いてもらいます。作文「私の心のバリアフリー」(800 字以上)。1~14 回の講義内容をまとめ直し、自分の考えが記述されていることが求められます。		15		
発表					
小テスト	知識の定着を図る穴埋め問題(10 問)と自分の言葉でまとめる論述課題(1 題)を出します。穴埋め小テスト5点×4 回			20	
試験	1~15 回目学習内容を穴埋め問題にして出題します。	40			
その他	毎回ワークシートを用意します(4 点×8 回=32点)。他者の考えを聞いて自分の考えの変化の有無について、理由を述べてまとめるようにしてください。(4 点×8 回、3 点×1 回)			25	
<b>合計</b>		40	15	45	

回数		授業計画
1	授業内容	授業方法・評価の説明、障がい児者と命1(相模原事件から) ワークシート
	事前・事後学習	資料の再確認
2	授業内容	障がい児者施設のノーマライゼーションの努力 ワークシート
	事前・事後学習	保育実習(施設)を振り返り普通の生活に近づける努力をまとめる・資料の再確認
3	授業内容	ライフステージに応じた支援 小テスト
	事前・事後学習	新生児マススクリーニング検査について調べる・資料の再確認
4	授業内容	障がい児者が地域で暮らすために1(バリアフリー・ユニバーサルデザイン) 小テスト
	事前・事後学習	「障がい」の考え方(ICF)について調べておく・資料の再確認
5	授業内容	障がい児者が地域で暮らすために2(障がい者と犯罪、対策) ワークシート
	事前・事後学習	「罪を犯した知的・発達障がい者への弁護活動を通して思うこと」(「ノーマライゼーション 障害者の福祉」2011年4月号)を読んでおく・資料の再確認
6	授業内容	障がい者が地域で暮らすために3(就労支援) 小テスト
	事前・事後学習	障害者雇用促進法、特例子会社を調べる・資料の再確認
7	授業内容	少数者の生きにくさについて(日本の人権問題と色覚障がい) 小テスト
	事前・事後学習	色覚障がいについて調べる・資料の再確認
8	授業内容	障がい児者と命2(出生前診断について) ワークシート
	事前・事後学習	資料を事前に読んでおく・テーマの再確認
9	授業内容	障がい児者と命3(障がい児と母親の裁判から) ワークシート
	事前・事後学習	資料を事前に読んでおく・テーマの再確認
10	授業内容	障がい児者と笑い1(意図した笑い:ミゼットプロレス) ワークシート
	事前・事後学習	テーマの再確認
11	授業内容	障がい児者と笑い2(意図した笑い:障がい者のお笑い) ワークシート
	事前・事後学習	テーマの再確認
12	授業内容	障がい児者と笑い3(偶発的な笑い:ドッグレッグス) ワークシート
	事前・事後学習	テーマの再確認
13	授業内容	障がい児者と笑い4(頑張る障がい児者)ワークシート
	事前・事後学習	テレビや新聞等で報道される障がい者を振り返ってみる
14	授業内容	障がい児者と笑い5(意図しない笑い:保育実習を振り返って)
	事前・事後学習	障がい児者と笑い1~4を振り返り、「障がい者を笑ってはいけない」をどう考えるか
15	授業内容	障がいと笑い6(まとめ 課題作文「私の心のバリアフリー」)
	事前・事後学習	障がい児者と笑い1~5を振り返る・課題作文を仕上げ提出